

相原中学校だより

第7号
H30.11.1

「思考」と「行動」はつながっている？

校長 江戸谷 智章

重大な局面に立たされたときに、事を起こすよりも前に、失敗したときの影響や周囲の意見の調整・対応などが頭をよぎり、なかなか行動を起せない人がいる一方で、様々なリスクがあっても、また、一、二度つまずいたとしても、次の一步を躊躇することなく踏み出せる人もいたりします。

物事には必ず両面があるので、前者を慎重で思慮深い人などと考えれば、どちらがより正しい生き方なのかと判断することは容易なことではありませんが、自分自身を振り返ってみても、肝心なところで結論を先送りにしてしまったり、同じようなことをくよくよ悩んでいたりと反省は尽きません。以前、「物の考え方（思考）」が「行動」に大きな影響を与えるということについて、次のようなエピソードを聞いたことがあります。

私のようにゴルフをやらない人でも、タイガーウッズという名前なら知っているという人は多くいるのではないのでしょうか。彼は生後9か月にはゴルフ始め、17歳で全米アマチュア選手権3連覇、26歳でメジャー大会4連覇、37歳で生涯獲得賞金1億ドル達成など、数々の偉業を成し遂げたゴルフ界を代表する選手の一人として有名です。

彼のプレーを語る上で欠かすことのできない試合の1つに、2005年に行われた国際大会があります。タイガーウッズと相手選手は2日間にわたる激戦を繰り広げるも決着がつかず、翌日の再試合にもつれ込みます。それでも最後の最後まで差がつかず、最終ラウンドで、相手選手が最後のパットを外せば、タイガーの優勝が決まるという決定的なシーンがありました。

さて、そこでです。もしも、私がタイガーだったら、ここで相手がミスをしてくれれば、自分の優勝が決まり世界ランキング1位も維持できる。なおかつ莫大な優勝賞金も獲得できるとなれば、心のどこかで相手選手のプレーに対して、「はずせ!」、「ミスしろ!」などと、恥ずかしながら相手の失敗を願ってしまうような気がします。

しかしそこはタイガーウッズ。彼は、そんな窮地の場面に追い込まれながらも、相手選手のプレーに対して「入れ!」と願ったというのです。結果は、相手選手は最後のパットを外してしまい、タイガーが優勝することになるのですが、問題は、なぜ彼はあえて、「入れ!」と願ったのかということです。

タイガーウッズが選手として進化し続けられたのは、彼の考え方（思考）に特徴があったと言われていて、彼は自分がつらく苦しい局面に立たされると、常に目の前の壁を克服する自分自身をイメージし、そしてまた自分自身はもとよりライバルに対しても否定的（マイナス）な言葉をつかわず、常に前向きな言葉を投げかけ自分を鼓舞（こぶ）し、次の行動につなげていたといえます。

プラスの思考（前向きな考え方）にしてもマイナスの思考（非難するような考え方）にしても、それがたとえ自分には関係のないことであっても、一度口にすると、その分だけ自分の心の中に蓄積され、次にとらねばならない行動やひいては人格の形成にまで影響を及ぼすとも言われています。

どうでしょう。「自分は絶対無理だ」なんて思ったとしても、自身が思う理想の自分を頭に描きながら「どうしたら、自分にもできるのかな?」と少しでも前向きな言葉を口にすることで、次の一步が変わり、長い目で見れば、たどり着くゴールも変わっていくような気がします。

「人の口から出る言葉には、その人の歴史が出る」とも言われています。日常、何気なく発している言葉ですが、自分にも周囲の人にもプラス思考を原点に、大事に言葉をつかわなくてはとあらためて考えさせられた私です。



第33回優輝祭を終えて 部門長から

体育委員長 和地 華蓮さん

第33回優輝祭体育部門は大成功で終わることができました。私自身、今までの努力が実を結びとても嬉しかったです。

体育部門までの練習期間には、様々な学年、ブロックがより高みを目指して練習している姿を多く見ることができました。時には意見がぶつかり合うことや壁にぶちあたることもあったことでしょう。



ですが、それを乗り越えて得られた喜びや感動、達成感があったと思います。



当日では、皆さんのすばらしい活躍を見ることができました。エールウェーブでは、どのブロックも迫力があり素晴らしかったです。

保護者の皆様並びに地域の皆様、お忙しい中、お越しいただきありがとうございました。そして体育部門を行うにあたり協力して下さった先生方、生徒の皆さん、これまでたくさんの支えがあり、この優輝祭を終えることができました。私にとって体育部門を委員長という立場で全力を尽くすことができとても嬉しく思っています。体育部門を通して深めた絆や得た経験を大切に、今後の学校生活に生かしていきましょう。



合唱委員長 外山 友結さん

第33回優輝祭文化部門を無事終わらせることができ、嬉しく思っています。皆さんにとってこの文化部門はどのようなものになったでしょうか。



私にとって今年の文化部門はとても印象深いものになりました。それぞれの学級で「最優秀賞をとりたい」という思いが強く、合唱をつくっていく中で、友達と意見があわずにぶつかり合い、辛いこともあったかと思えます。

ですが、本番はこういったことを一緒に乗り越えてきたからこそ、

創り上げられる一体感が合唱をよりよくしていたと思います。

これまで一人ひとりが一生懸命練習を重ねてきたからこそ、今回の文化部門を成功に終わらせることができたと思います。私自身、実行委員長として文化部門を運営するのはとても難しいことでしたが、皆さんの支えのおかげで、仕事を楽しくこなすことができました。



同じクラスの仲間には、最後まで頑張ってくれたこと、いつも支えてくれたことにとっても感謝しています。今回の文化部門で仲間の大切さをあらためて感じる事ができました。地域の方々、先生方、沢山のご協力、本当にありがとうございました。

11月の主な日程

11月

- | | |
|--|--------------------------|
| 1日 (木) 最終下校時間 ~16:45
民生・主任児童委員・保護司連絡会 | 17日 (金) PTA ビーチバレーボール |
| 2日 (金) 生徒会代表議会 (後期第1回) | 20日 (火) 市制記念日
生徒会代表議会 |
| 5日 (月) 火曜日の日課 諸活動なし | 23日 (金) 勤労感謝の日 |
| 6日 (火) 朝会 (任命・認証式) 月曜日の日課 | 24日 (土) PTA ビーチバレーボール |
| 7日 (水) 3年生定期テスト~9日
1・2年生学級プログラム委員会 | 26日 (月) 諸活動なし |
| 10日 (土) PTA 運営委員会 | 27日 (火) 3年生三者面談~30日 |
| 14日 (水) 3年生学級プログラム委員会 | 28日 (水) 1・2年生学級プログラム委員会 |
| 15日 (木) 1・2年生定期テスト~16日 | 30日 (金) 諸活動なし |
| 16日 (金) 合同学芸会 生徒会専門委員会 | |



